

事業所名	従業員規模	所在地	支援テーマ	支援回数
(株)下村青果商会	11人	高知県南国市大そね甲2217	法人化を通じた、雇用や販売に対する対外信用力の確保	専門家派遣回数 1回

## 相談内容・現状課題

### ■相談内容

キュウリを生産しており2019年に規模拡大を予定している。このため、経営内容の明確化と人材確保に向けて本年度内に法人化したい。税理士等専門家の助言をいただきたい。

### ■現状課題等

・経営規模(予定)

現状:50a→2019:120a(70a増)

・規模拡大にあたり、これまで以上に人を雇う必要がある。

社会保険を整備し、人材を確保しやすい環境整備が必要。

・生産したキュウリを自ら販売していることから、規模拡大による生産量増加に対応するため、販売面でも対外的信用力向上が必要。

## 相談所の支援体勢・伴走支援チームからの改善提案(問題解決方法)

### ■支援内容

・法人化について

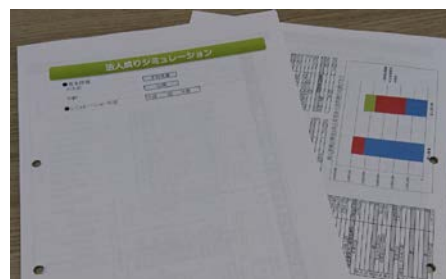
コーディネーターが法人化のメリットや設立の際の注意点を説明し共有。

・法人化シミュレーション

税理士が現状の経営分析・診断とあわせて法人化シミュレーションを実施。法人化した際の社会保険導入などによる経費の変化等を可視化し、具体的に法人化を検討。

・経営戦略会議において、現状の農業所得に問題が無いこと、予定している規模拡大も実現可能と判断。

「法人化により、今後の雇用や販売に対し、対外信用力を得る」とし法人設立を推進。



## 支援の成果・その後の状況

### ■支援の成果・その後の状況

・法人設立:平成30年9月10日  
(株)下村青果商会

・現在、就業規則作成に向け、社会保険労務士に相談中。



### ■コーディネーター所感

・相談者は以前から、法人化を検討していた。今回の支援で法人化に係る各分野の専門家がチームとなって対応したことで法人が設立でき、目的達成のための態勢が整えられた。また、労働力確保や定着にむけた課題が確認でき、取り組み意欲が更に高まった。

・従業員が増えることで労働面でのトラブルが複雑化する可能性が考えられる。就業規則の策定など、事前の対策が急がれる。